★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約９年11カ月間（2016年７月１日～2026年５月19日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	１．ケイマン籍の外国投資信託「ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド」の受益証券（米ドル建） ２．ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
当ファンドの運用方法	①主として、「ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド」（以下「マスターファンド」といいます。）の受益証券を通じて、割安と判断される世界の株式等に投資を行ない、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、マスターファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③（為替ヘッジあり）マスターファンドの組入額に対して、原則として米ドル売り／円買いの為替取引を行なうことにより、米ドルと円の為替変動リスクの低減を図ります。（為替ヘッジなし）為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
マザーファンドの運用方法	①わが国の公社債を中心に安定運用を行ないます。 ②邦貨建資産の組み入れにあたっては、取得時に第二位（Ａ－２格相当）以上の短期格付であり、かつ残存期間が１年未満の短期債、コマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の30％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

ダイワＦＥグローバル・バリュー（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版）
第３期
（決算日　2017年11月20日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワＦＥグローバル・バリュー（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第３期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
http://www.daiwa-am.co.jp/

<2755>
<2756>

為替ヘッジあり

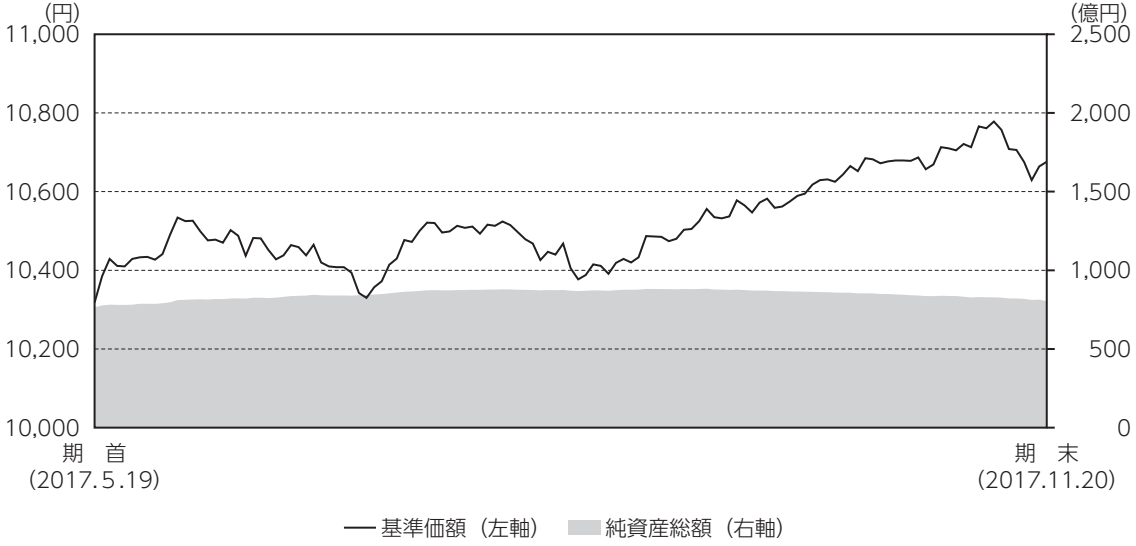
設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ＭＳＣＩワールド指数（配当込み、米ドルベース）		公社債組入比率	投資信託証券受益組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1期末(2016年11月21日)	10,065	50	1.2	10,356	3.6	0.0	99.1	38,343
2期末(2017年５月19日)	10,318	250	5.0	11,634	12.3	0.0	96.9	76,489
3期末(2017年11月20日)	10,576	100	3.5	12,712	9.3	－	98.3	80,432

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）ＭＳＣＩワールド指数（配当込み、米ドルベース）は、ＭＳＣＩ Inc.の承諾を得て、ＭＳＣＩワールド指数（配当込み、米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＭＳＣＩワールド指数（配当込み、米ドルベース）は、ＭＳＣＩ Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はＭＳＣＩ Inc.に帰属します。またＭＳＣＩ Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）期末の基準価額は分配金込みです。

■基準価額・騰落率

期　首：10,318円
期　末：10,576円（分配金100円）
騰落率：3.5%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド（以下「マスターファンド」といいます。）を通じて割安と判断される世界の株式等に投資し、米ドル売り／円買いの為替ヘッジを行なった結果、主に先進国株式市況が上昇したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

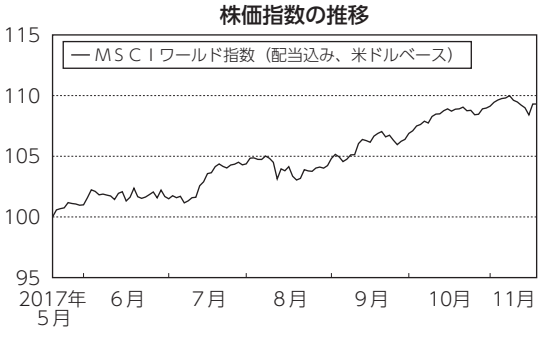
ダイワＦＥグローバル・バリュー（為替ヘッジあり）

年　　月　　日	基準価額		ＭＳＣＩワールド指数(配当込み、米ドルベース)		公社債組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
（期首）2017年５月19日	10,318	－	11,634	－	0.0	96.9
５月末	10,427	1.1	11,823	1.6	0.0	97.0
６月末	10,420	1.0	11,905	2.3	0.0	99.2
７月末	10,511	1.9	12,169	4.6	0.0	96.9
８月末	10,433	1.1	12,121	4.2	－	100.0
９月末	10,575	2.5	12,425	6.8	－	100.3
10月末	10,710	3.8	12,700	9.2	－	98.3
（期末）2017年11月20日	10,676	3.5	12,712	9.3	－	98.3

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について　(2017.5.20～2017.11.20)

■先進国株式市況



（指数は期首を100として指数化しています。）

先進国株式市況は上昇しました（米ドルベース）。

北朝鮮をめぐる地政学リスクの後退や、米国トランプ政権の税制改革に関する期待が続いたこと、日本の衆議院議員選挙での与党の大勝、さらには堅調な経済指標や企業業績を背景に、期を通して上昇基調を維持しました。

■金先物市況

金先物市況は上昇しました（米ドルベース）。

期首から2017年９月上旬にかけては、北朝鮮情勢が緊迫し、安全資産とされる金への需要が高まったことや、米ドル安により米ドル建てで取引される金の割安感が高まったことから上昇しました。期末にかけては、北朝鮮情勢に対する過度の懸念が後退したことや米ドル高を背景に下落しました。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。通常の状態で、マスターファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。なお、米ドル建てのマスターファンドの組入額に対して、原則として米ドル売り／円買いの為替ヘッジを行なうことにより、米ドルと円の為替変動リスクの低減を図ります。

■マスターファンド

割安と判断される世界の株式等に投資を行ない、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて (2017.5.20～2017.11.20)

■当ファンド

当ファンドは、マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。当期の運用にあたっては、マスターファンドへの投資比率は高位を維持しました。また、米ドル売り／円買いの為替ヘッジを行ないました。

■マスターファンド

対象企業の株価が想定する本源的価値に対し、著しく割安であれば投資を行ない、割安度が縮小するに従い徐々に売却するという投資行動をとりました。これは、十分に割安な水準で投資を行なう方がより安全であると考えているためです。

マスターファンドの現金比率については、期首は約25％、期末は約24％となり、ほぼ同水準でした。株価が大きく上昇した銘柄を売却した一方、割安と考える銘柄を購入しました。

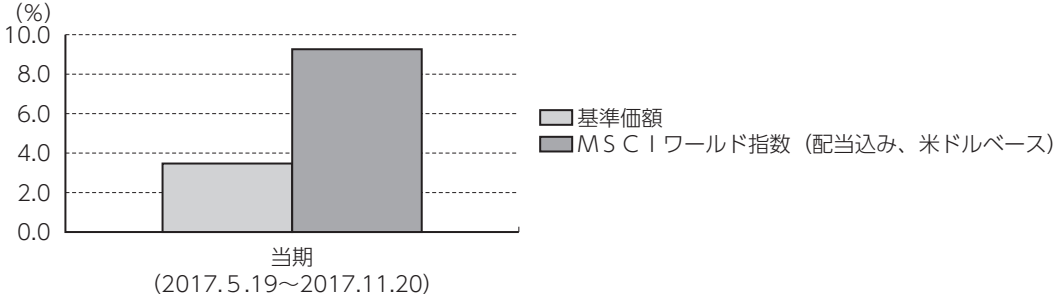
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は先進国株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期の１万口当り分配金（税込み）は100円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目			当期 2017年５月20日 ～2017年11月20日
当期分配金（税込み）		(円)	100
	対基準価額比率	(%)	0.94
	当期の収益	(円)	100
	当期の収益以外	(円)	―
翌期繰越分配対象額		(円)	575

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	当期
(ａ) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(ｂ) 経費控除後の有価証券売買等損益	321.99
(ｃ) 収益調整金	323.18
(ｄ) 分配準備積立金	30.74
(ｅ) 当期分配対象額(ａ＋ｂ＋ｃ＋ｄ)	675.92
(ｆ) 分配金	100.00
(ｇ) 翌期繰越分配対象額(ｅ－ｆ)	575.92

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。通常の状態で、マスターファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。なお、米ドル建てのマスターファンドの組入額に対して、原則として米ドル売り／円買いの為替ヘッジを行なうことにより、米ドルと円の為替変動リスクの低減を図ります。

■マスターファンド

資産の保全を最優先に投資を行います。また、割安と判断される世界の株式等に投資を行ない、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。

１万口当りの費用の明細

項　　目	当期 (2017.5.20～2017.11.20)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	56円	0.534%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 **期中の平均基準価額は10,525円です。**
（投　信　会　社）	(14)	(0.137)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販　売　会　社）	(40)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　銀　行）	(1)	(0.014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ　の　他　費　用	0	0.001	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監　査　費　用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	56	0.535	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
（注２）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。
（注３）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注４）比率欄は１万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2017年５月20日から2017年11月20日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
外国	アメリカ	61.399	116,000	58	112,177

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2017年５月20日から2017年11月20日まで）

当期							
買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
FE GLOBAL VALUE FUND（ケイマン諸島）	61.399	12,904,180	210,167	FE GLOBAL VALUE FUND（ケイマン諸島）	58	12,657,516	218,233

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

（2017年５月20日から2017年11月20日まで）

決算期	当期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	23,690	2,560	10.8	－	－	－
コール・ローン	8,339,474	－	－	－	－	－
現先取引（その他有価証券）	125,999	－	－	125,999	－	－

（注）平均保有割合0.0％
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託受益証券	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
（ケイマン諸島）				
FE GLOBAL VALUE FUND	361.595	704,421	79,029,037	98.3

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	98	98	99

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年11月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	79,029,037	95.6
ダイワ・マネー・マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	3,627,737	4.4
投資信託財産総額	82,656,874	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月20日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝112.19円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（79,029,037千円）の投資信託財産総額（82,656,874千円）に対する比率は、95.6％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年11月20日現在

項目	当期末
(A) 資産	**160,545,524,926円**
コール・ローン等	2,752,898,192
投資信託受益証券(評価額)	79,029,037,922
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	99,912
未収入金	78,763,488,900
(B) 負債	**80,113,512,660**
未払金	77,888,792,200
未払収益分配金	760,524,140
未払解約金	1,010,865,640
未払信託報酬	452,261,772
その他未払費用	1,068,908
(C) 純資産総額(A－B)	**80,432,012,266**
元本	76,052,414,078
次期繰越損益金	4,379,598,188
(D) 受益権総口数	**76,052,414,078口**
1万口当り基準価額(C／D)	**10,576円**

＊期首における元本額は74,131,882,374円、当期中における追加設定元本額は19,677,447,427円、同解約元本額は17,756,915,723円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は10,576円です。

■損益の状況

当期　自2017年５月20日　至2017年11月20日

項目	当期
(A) 配当等収益	**△ 462,616円**
受取利息	64,921
支払利息	△ 527,537
(B) 有価証券売買損益	**2,902,521,173**
売買益	9,981,356,248
売買損	△7,078,835,075
(C) 信託報酬等	**△ 453,386,407**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**2,448,672,150**
(E) 前期繰越損益金	**233,532,296**
(F) 追加信託差損益金	**2,457,917,882**
(配当等相当額)	(64,376,179)
(売買損益相当額)	(2,393,541,703)
(G) 合計(D＋E＋F)	**5,140,122,328**
(H) 収益分配金	**△ 760,524,140**
次期繰越損益金(G＋H)	**4,379,598,188**
追加信託差損益金	2,457,917,882
(配当等相当額)	(64,376,179)
(売買損益相当額)	(2,393,541,703)
分配準備積立金	1,922,142,933
繰越損益金	△ 462,627

(注１) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注２) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注３) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	2,448,866,515
(c) 収益調整金	2,457,917,882
(d) 分配準備積立金	233,800,558
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	5,140,584,955
(f) 分配金	760,524,140
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	4,380,060,815
(h) 受益権総口数	76,052,414,078口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ	
１　万　口　当　り　分　配　金	100円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、11月20日現在の基準価額（１万口当り10,576円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税５%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

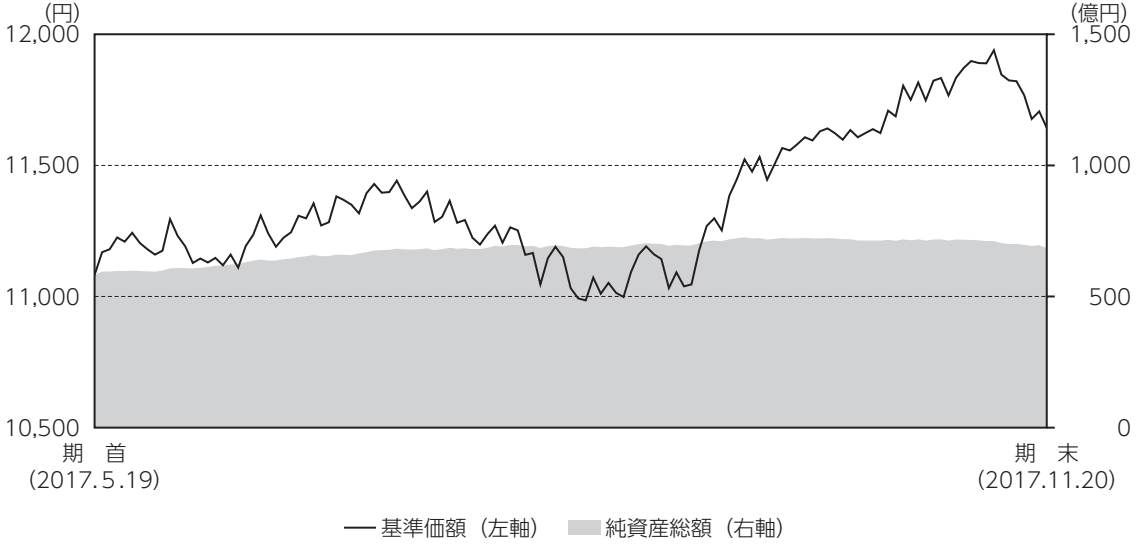
設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ＭＳＣＩワールド指数（配当込み、円換算）		公社債組入比率	投資信託証券受益組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
１期末(2016年11月21日)	10,716	250	9.7	11,158	11.6	0.0	99.1	30,224
２期末(2017年５月19日)	11,082	300	6.2	12,585	12.8	0.0	97.2	58,204
３期末(2017年11月20日)	11,493	150	5.1	13,849	10.0	－	97.6	68,426

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）ＭＳＣＩワールド指数（配当込み、円換算）は、ＭＳＣＩ Inc.の承諾を得て、ＭＳＣＩワールド指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＭＳＣＩワールド指数（配当込み、米ドルベース）は、ＭＳＣＩ Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はＭＳＣＩ Inc.に帰属します。またＭＳＣＩ Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）期末の基準価額は分配金込みです。

■基準価額・騰落率

期　首：11,082円
期　末：11,493円（分配金150円）
騰落率：5.1％（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド（以下「マスターファンド」といいます。）を通じて割安と判断される世界の株式等に投資した結果、主に先進国株式市況が上昇したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

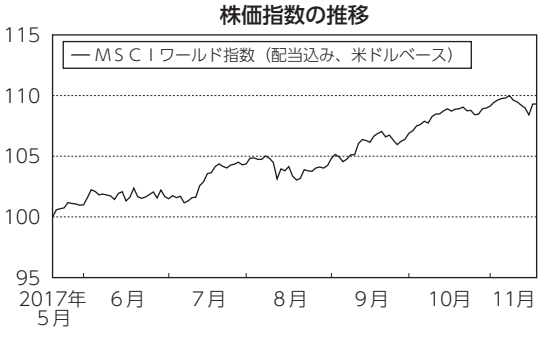
ダイワＦＥグローバル・バリュー（為替ヘッジなし）

年　　月　　日	基準価額		ＭＳＣＩワールド指数（配当込み、円換算）		公社債組入比率	投資信託証券投資組入比率
		騰落率	（参考指数）	騰落率		
	円	%		%	%	%
（期首）2017年５月19日	11,082	－	12,585	－	0.0	97.2
５月末	11,160	0.7	12,739	1.2	0.0	98.7
６月末	11,271	1.7	12,948	2.9	0.0	99.0
７月末	11,224	1.3	13,040	3.6	0.0	99.0
８月末	11,160	0.7	12,996	3.3	－	98.8
９月末	11,557	4.3	13,601	8.1	－	99.0
10月末	11,767	6.2	13,956	10.9	－	99.2
（期末）2017年11月20日	11,643	5.1	13,849	10.0	－	97.6

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2017.5.20～2017.11.20)

■先進国株式市況



（指数は期首を100として指数化しています。）

先進国株式市況は上昇しました（米ドルベース）。

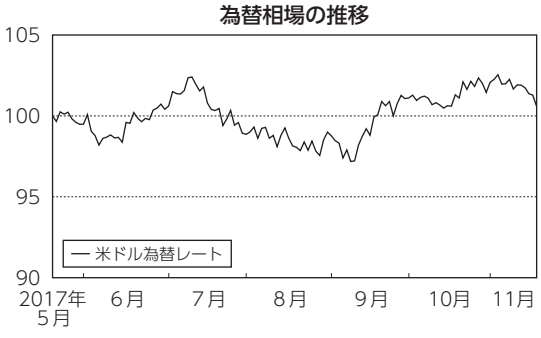
北朝鮮をめぐる地政学リスクの後退や、米国トランプ政権の税制改革に関する期待が続いたこと、日本の衆議院議員選挙での与党の大勝、さらには堅調な経済指標や企業業績を背景に、期を通して上昇基調を維持しました。

■金先物市況

金先物市況は上昇しました（米ドルベース）。

期首から2017年９月上旬にかけては、北朝鮮情勢が緊迫し、安全資産とされる金への需要が高まったことや、米ドル安により米ドル建てで取引される金の割安感が高まったことから上昇しました。期末にかけては、北朝鮮情勢に対する過度の懸念が後退したことや米ドル高を背景に下落しました。

■為替相場



（為替レートは対円で、期首を100として指数化しています。）

米ドル円為替相場は円安米ドル高となりました。

期を通じて一定の値幅で上下を繰り返す展開でした。その中で2017年９月中旬から期末にかけては、北朝鮮情勢への警戒感が和らぎ市場のリスク回避姿勢が後退したことや、ＦＯＭＣ（米国連邦公開市場委員会）で年内の追加利上げの可能性が示唆されたこと、また米国で税制改革に向けた動きが進展する中で財政の後押しにより米国経済の成長が加速するのではないかとの見方から、円安米ドル高となりました。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。通常の状態で、マスターファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■マスターファンド

割安と判断される世界の株式等に投資を行ない、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

(2017.5.20～2017.11.20)

■当ファンド

当ファンドは、マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。当期の運用にあたっては、マスターファンドへの投資比率は高位を維持しました。

■マスターファンド

対象企業の株価が想定する本源的価値に対し、著しく割安であれば投資を行ない、割安度が縮小するに従い徐々に売却するという投資行動をとりました。これは、十分に割安な水準で投資を行なう方がより安全であると考えているためです。

マスターファンドの現金比率については、期首は約25％、期末は約24％となり、ほぼ同水準でした。株価が大きく上昇した銘柄を売却した一方、割安と考える銘柄を購入しました。

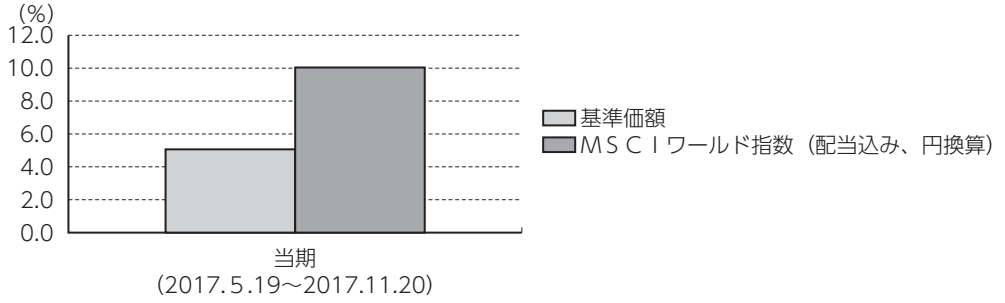
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は先進国株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期の１万口当り分配金（税込み）は150円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目			当期 2017年5月20日 ～2017年11月20日
当期分配金（税込み）		(円)	150
	対基準価額比率	(%)	1.29
	当期の収益	(円)	150
	当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額		(円)	1,492

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	479.73
(c) 収益調整金	1,069.35
(d) 分配準備積立金	93.76
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	1,642.85
(f) 分配金	150.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	1,492.85

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。通常の状態で、マスターファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■マスターファンド

資産の保全を最優先に投資を行います。また、割安と判断される世界の株式等に投資を行ない、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。

１万口当りの費用の明細

項　　目	当期 (2017.5.20～2017.11.20)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	61円	0.534%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 **期中の平均基準価額は11,372円です。**
（投　信　会　社）	(16)	(0.137)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販　売　会　社）	(44)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　銀　行）	(2)	(0.014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ　の　他　費　用	0	0.002	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監　査　費　用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	61	0.535	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
（注２）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。
（注３）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注４）比率欄は１万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2017年５月20日から2017年11月20日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
外国	アメリカ	60.898	115,000	29	56,353

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2017年５月20日から2017年11月20日まで）

当期							
買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
FE GLOBAL VALUE FUND（ケイマン諸島）	60.898	12,796,590	210,128	FE GLOBAL VALUE FUND（ケイマン諸島）	29	6,344,364	218,771

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

（2017年５月20日から2017年11月20日まで）

決算期	当期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	23,690	2,560	10.8	－	－	－
コール・ローン	8,339,474	－	－	－	－	－
現先取引（その他有価証券）	125,999	－	－	125,999	－	－

（注）平均保有割合0.0％
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託受益証券	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
（ケイマン諸島）				
FE GLOBAL VALUE FUND	305.542	595,223	66,778,139	97.6

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	98	98	99

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年11月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	66,778,139	95.1
ダイワ・マネー・マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	3,467,181	4.9
投資信託財産総額	70,245,420	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月20日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝112.19円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（66,778,139千円）の投資信託財産総額（70,245,420千円）に対する比率は、95.1％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年11月20日現在

項目	当期末
(A) 資産	**70,805,806,951円**
コール・ローン等	3,466,667,293
投資信託受益証券(評価額)	66,778,139,746
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	99,912
未収入金	560,900,000
(B) 負債	**2,379,526,481**
未払金	560,386,000
未払収益分配金	893,075,824
未払解約金	562,072,584
未払信託報酬	362,923,911
その他未払費用	1,068,162
(C) 純資産総額(A－B)	**68,426,280,470**
元本	59,538,388,273
次期繰越損益金	8,887,892,197
(D) 受益権総口数	**59,538,388,273口**
1万口当り基準価額(C／D)	**11,493円**

＊期首における元本額は52,523,364,093円、当期中における追加設定元本額は22,201,733,967円、同解約元本額は15,186,709,787円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は11,493円です。

■損益の状況

当期　自2017年５月20日　至2017年11月20日

項目	当期
(A) 配当等収益	**△ 312,235円**
受取利息	48,208
支払利息	△ 360,443
(B) 有価証券売買損益	**3,220,485,443**
売買益	3,633,643,533
売買損	△ 413,158,090
(C) 信託報酬等	**△ 364,049,987**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**2,856,123,221**
(E) 前期繰越損益金	**558,076,144**
(F) 追加信託差損益金	**6,366,768,656**
(配当等相当額)	(1,959,786,761)
(売買損益相当額)	(4,406,981,895)
(G) 合計(D＋E＋F)	**9,780,968,021**
(H) 収益分配金	**△ 893,075,824**
次期繰越損益金(G＋H)	**8,887,892,197**
追加信託差損益金	6,366,768,656
(配当等相当額)	(1,959,786,761)
(売買損益相当額)	(4,406,981,895)
分配準備積立金	2,521,435,787
繰越損益金	△ 312,246

(注１) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注２) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注３) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	2,856,241,025
(c) 収益調整金	6,366,768,656
(d) 分配準備積立金	558,270,586
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	9,781,280,267
(f) 分配金	893,075,824
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	8,888,204,443
(h) 受益権総口数	59,538,388,273口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ	
１　万　口　当　り　分　配　金	150円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、11月20日現在の基準価額（１万口当り11,493円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税５%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド

「ダイワＦＥグローバル・バリュー（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」の主要投資対象である、ケイマン籍の外国投資信託「ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド」の受益証券（米ドル建）の状況は次の通りです。

（注）2017年11月20日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

貸借対照表

2016年12月31日

資産		
投資有価証券評価額（簿価　$ 1,542,982,141）	$	1,650,655,057
先渡契約に係る評価益		5,945,206
現金		376,696,351
未収配当金および未収利息		1,517,345
ブローカーからの未収金		644,543
資産合計		**2,035,458,502**
負債		
先渡契約に係る評価損		9,950
ブローカーに対する未払金		10,125,595
未払管理報酬		1,347,036
未払営業費用		301,403
前受申込金		3,000,000
未払償還金		6,769,670
負債合計		**21,553,654**
受益証券保有者持分	**$**	**2,013,904,848**
受益証券一口当り受益証券保有者持分（発行済受益証券口数　1,139,921.148口）	**$**	**1,766.71**

損益計算書
2016年12月31日までの会計年度

投資収益		
受取配当金（源泉徴収税　＄6,045,082控除後）	＄	19,252,390
受取利息（源泉徴収税　＄5,489控除後）		820,853
投資収益合計		**20,073,243**
費用		
管理報酬		12,711,273
事務管理報酬		1,512,206
保管報酬		278,209
専門家報酬		56,224
受託会社報酬		22,593
その他		304,524
費用合計		**14,885,029**
純投資収益		**5,188,214**
実現・評価損益		
純実現利益（損失）		
有価証券		56,271,578
先渡契約		(　323,426)
外貨		889,152
純実現利益		**56,837,304**
評価益の純変動		
有価証券		79,003,222
先渡契約		5,739,780
外貨		23,872
評価益の純変動		**84,766,874**
純実現・評価益		**141,604,178**
運用による受益証券保有者持分の純増	**＄**	**146,792,392**

組入資産の明細

2016年12月31日現在

種別	銘柄名	数量	通貨	評価額(米ドル)
株式	NEWCREST MINING LTD	942,775	AUD	13,777,193
株式	AGNICO EAGLE MINES LTD	206,409	CAD	8,678,202
株式	FRANCO-NEVADA CORP	130,029	CAD	7,774,720
株式	SUNCOR ENERGY	118,340	CAD	3,869,308
株式	IMPERIAL OIL LTD	91,890	CAD	3,196,799
株式	CANADIAN NATURAL RESOURCES LTD	92,663	CAD	2,953,152
株式	NESTLE SA	235,312	CHF	16,880,626
株式	PARGESA HOLDING SA	40,228	CHF	2,619,185
株式	COMPAGNIE FINANCIERE RICHEMONT SA	19,070	CHF	1,263,156
株式	ISS A/S	107,920	DKK	3,642,921
株式	HEIDELBERGCEMENT AG	283,680	EUR	26,466,408
株式	GROUPE BRUXELLES LAMBERT SA	240,452	EUR	20,178,144
株式	BOUYGUES SA	469,854	EUR	16,838,438
株式	DANONE SA	263,246	EUR	16,681,835
株式	COMPAGNIE DE SAINT-GOBAIN	286,348	EUR	13,339,576
株式	SANOFI	158,326	EUR	12,816,343
株式	CARREFOUR SA	461,575	EUR	11,121,762
株式	SODEXO SA	81,416	EUR	9,358,752
株式	TOTAL SA	144,811	EUR	7,426,674
株式	REXEL SA	429,714	EUR	7,072,337
株式	LINDE AG	29,849	EUR	4,904,765
株式	WENDEL SA	31,497	EUR	3,792,982
株式	LEGRAND SA	58,721	EUR	3,334,805
株式	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	11,986	EUR	2,288,743
株式	ITALMOBILIARE S P A	43,262	EUR	2,033,357
株式	NEOPOST SA	60,973	EUR	1,907,532
株式	FRAPORT AG	24,024	EUR	1,420,481
株式	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	186,658	GBP	10,631,238
株式	BERKELEY GROUP HOLDINGS PLC	285,794	GBP	9,890,187
株式	FRESNILLO PLC	578,822	GBP	8,709,936
株式	GLAXOSMITHKLINE PLC	445,299	GBP	8,572,096
株式	DIAGEO PLC	302,728	GBP	7,872,077
株式	CRH PUBLIC LTD CO	150,962	GBP	5,265,121
株式	HANG LUNG PROPERTIES LTD	4,632,630	HKD	9,821,450
株式	HYSAN DEVELOPMENT CO LTD	833,583	HKD	3,445,269
株式	GUOCO GROUP LTD	102,700	HKD	1,132,355
株式	ISRAEL CHEMICALS LTD	471,506	ILS	1,933,982
株式	KDDI CORP	1,257,100	JPY	31,832,192
株式	FANUC CORP	187,270	JPY	31,749,776
株式	SECOM CO LTD	345,810	JPY	25,291,841
株式	MITSUBISHI ESTATE CO LTD	1,125,760	JPY	22,418,878
株式	SOMPO HOLDINGS INC	614,610	JPY	20,824,433
株式	SMC CORP	86,427	JPY	20,635,255
株式	HOYA CORP	455,230	JPY	19,128,424
株式	KEYENCE CORP	23,935	JPY	16,424,274
株式	HIROSE ELECTRIC CO LTD	101,700	JPY	12,608,625
株式	MS&AD INSURANCE GROUP HOLDINGS INC	399,606	JPY	12,390,778
株式	SHIMANO INC	57,890	JPY	9,084,086
株式	ASTELLAS PHARMA INC	548,250	JPY	7,615,691
株式	NISSIN FOODS HOLDINGS CO LTD	70,410	JPY	3,698,972
株式	CHOFU SEISAKUSHO CO LTD	38,070	JPY	855,700
株式	KOMATSU LTD	30,600	JPY	693,164
株式	KT&G CORP	125,362	KRW	10,483,161
株式	KIA MOTORS	255,824	KRW	8,313,539
株式	LOTTE CONFECTIONERY CO LTD	22,272	KRW	3,291,565
株式	INDUSTRIAS PENOLES SA B DE C V	163,324	MXN	3,027,730
株式	ORKLA	118,937	NOK	1,077,070
株式	INVESTOR AB CL B	181,068	SEK	6,767,244
株式	INVESTOR AB CL A	115,648	SEK	4,275,267
株式	BANGKOK BANK PUBLIC CO LTD - NVDR	1,976,680	THB	8,804,135
株式	BANGKOK BANK PUBLIC CO LTD - FOR	1,100	THB	4,961
株式	ORACLE CORP	1,086,643	USD	41,781,423
株式	MICROSOFT CORP	668,398	USD	41,534,252
株式	COMCAST CORP CL A	599,832	USD	41,418,400
株式	AMERICAN EXPRESS CO	460,419	USD	34,107,840
株式	OMNICOM GROUP INC	350,377	USD	29,820,586
株式	BANK OF NEW YORK MELLON CORP	613,310	USD	29,058,628
株式	NATIONAL OILWELL VARCO INC	714,437	USD	26,748,521
株式	LINEAR TECHNOLOGY CORP	358,985	USD	22,382,715
株式	BB&T CORP	443,198	USD	20,839,170
株式	XILINX INC	329,603	USD	19,898,133
株式	3M CO	103,641	USD	18,507,173
株式	DEERE & CO	177,596	USD	18,299,492
株式	U S BANCORP	344,399	USD	17,691,777
株式	SYNCHRONY FINANCIAL	471,518	USD	17,101,958
株式	UNION PACIFIC CORP	159,408	USD	16,527,421
株式	GRUPO TELEVISA SA SPON ADR	765,400	USD	15,989,206
株式	FLOWSERVE CORP	330,656	USD	15,888,021
株式	AMERICAN INTERNATIONAL GROUP INC	234,622	USD	15,323,163
株式	FMC TECHNOLOGIES INC	409,189	USD	14,538,485
株式	W R BERKLEY CORP	208,832	USD	13,889,416
株式	JARDINE MATHESON HOLDINGS LTD	245,080	USD	13,540,670
株式	TERADATA CORP	463,461	USD	12,592,235
株式	CINTAS CORP	106,988	USD	12,363,533

ダイワＦＥグローバル・バリュー（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

種別	銘柄名	数量	通貨	評価額(米ドル)
株式	LIBERTY GLOBAL PLC CL C	402,074	USD	11,941,598
株式	ORBITAL ATK INC	135,758	USD	11,910,049
株式	POTASH CORP OF SASKATCHEWAN INC	645,690	USD	11,680,532
株式	SCHLUMBERGER LTD	131,254	USD	11,018,773
株式	ANTHEM INC	74,898	USD	10,768,085
株式	CONOCOPHILLIPS	208,724	USD	10,465,421
株式	BERKSHIRE HATHAWAY INC CL A	42	USD	10,253,082
株式	BARRICK GOLD CORP	639,397	USD	10,217,564
株式	VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	109,969	USD	9,873,017
株式	WILLIS TOWERS WATSON PUBLIC LTD CO	79,686	USD	9,744,004
株式	ALLEGHANY CORP	14,447	USD	8,785,510
株式	COLGATE-PALMOLIVE CO	132,077	USD	8,643,119
株式	TIFFANY & CO	109,163	USD	8,452,491
株式	GOLDCORP INC	616,495	USD	8,384,332
株式	BROWN & BROWN INC	185,626	USD	8,327,182
株式	SCOTTS MIRACLE-GRO CO	86,790	USD	8,292,785
株式	DEVON ENERGY CORP	174,019	USD	7,947,448
株式	UGI CORP	171,062	USD	7,882,537
株式	CUMMINS INC	52,547	USD	7,181,598
株式	CENOVUS ENERGY INC	469,158	USD	7,098,361
株式	TEXAS INSTRUMENTS INC	92,471	USD	6,747,609
株式	F5 NETWORKS	41,395	USD	5,990,684
株式	TIMKEN CO	139,190	USD	5,525,843
株式	CINCINNATI FINANCIAL CORP	64,326	USD	4,872,695
株式	ALPHABET INC CL C	6,221	USD	4,801,492
株式	PRAXAIR INC	40,552	USD	4,752,289
株式	MASTERCARD INC	44,358	USD	4,579,964
株式	VISA INC CL A	55,091	USD	4,298,200
株式	VISTA OUTDOOR INC	112,023	USD	4,133,649
株式	H&R BLOCK INC	176,522	USD	4,058,241
株式	AUTOMATIC DATA PROCESSING INC	35,627	USD	3,661,743
株式	NOW INC	176,431	USD	3,611,543
株式	ALPHABET INC CL A	4,079	USD	3,232,404
株式	ROYAL GOLD INC	44,474	USD	2,817,428
株式	PHILLIPS 66	31,106	USD	2,687,869
株式	GAZPROM PAO SPON ADR	528,912	USD	2,671,006
株式	W W GRAINGER INC	10,995	USD	2,553,589
株式	RANDGOLD RESOURCES LTD	12,463	USD	951,425
株式	JARDINE STRATEGIC HOLDINGS LTD	17,100	USD	567,720
株式	SAN JUAN BASIN ROYALTY TRUST	31,333	USD	207,424
リート	WEYERHAEUSER CO	944,110	USD	28,408,270
債券	INDONESIA GOVT 8.25 07/15/21	10,884,000,000	IDR	827,661
債券	MEXICAN BONOS 4.75 06/14/18	81,520,000	MXN	3,818,673
債券	MEXICAN BONOS 6.5 06/10/2021	60,980,000	MXN	2,868,506
債券	MEXICAN BONOS 5 12/11/19	20,520,900	MXN	939,272
債券	POLAND GOVT 3.25 07/25/2019	7,551,000	PLN	1,845,954
債券	SINGAPORE GOVT 2.375 04/1/17	4,052,000	SGD	2,806,447
債券	SINGAPORE GOVT 3.25 09/1/20	3,820,000	SGD	2,782,930
債券	SINGAPORE GOVT 0.5 04/1/18	4,021,000	SGD	2,753,600
債券	US TREASURY BILL 02/16/2017	46,800,000	USD	46,774,822
債券	US TREASURY BILL 04/06/17	46,800,000	USD	46,736,305
債券	US TREASURY BILL 04/20/2017	46,800,000	USD	46,724,699
ファンド	SPDR GOLD SHARES	1,074,051	USD	117,726,730

<補足情報>

当ファンド（ダイワＦＥグローバル・バリュー（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし））が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2016年12月９日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2017年11月20日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を26ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2017年５月20日から2017年11月20日まで）

買		売	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
669 国庫短期証券 2017/6/12	13,020,130		
650 国庫短期証券 2017/6/12	5,770,080		
671 国庫短期証券 2017/6/19	2,080,018		
679 国庫短期証券 2017/7/31	1,700,018		
672 国庫短期証券 2017/6/26	460,006		
675 国庫短期証券 2017/7/10	300,001		
355 2年国債 0.1% 2017/8/15	170,008		
673 国庫短期証券 2017/7/3	80,000		
682 国庫短期証券 2017/8/14	60,000		
680 国庫短期証券 2017/8/7	50,001		

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2017年11月20日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（60,048,577千口）の内容です。

国内その他有価証券

	2017年11月20日現在	
	評価額	比率
	千円	%
国内短期社債等	999,998	<1.6>

（注１）＜　＞内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書　第12期（決算日　2016年12月９日）

（計算期間　2015年12月10日～2016年12月９日）

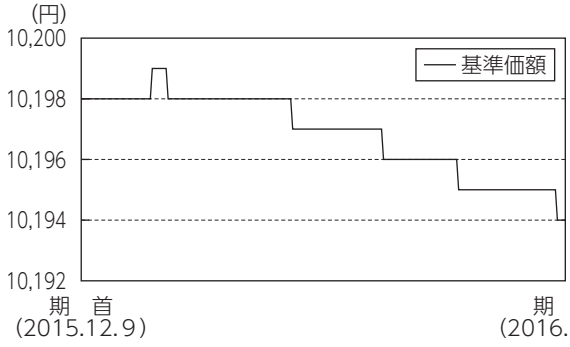
ダイワ・マネー・マザーファンドの第12期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
運用方法	①わが国の公社債を中心に安定運用を行ないます。 ②邦貨建資産の組み入れにあたっては、取得時に第二位（A-2格相当）以上の短期格付であり、かつ残存期間が１年未満の短期債、コマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の30％以下

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
http://www.daiwa-am.co.jp/

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首)2015年12月9日	10,198	−	55.2
12月末	10,198	0.0	52.1
2016年1月末	10,198	0.0	94.1
2月末	10,198	0.0	50.0
3月末	10,198	0.0	−
4月末	10,198	0.0	3.3
5月末	10,197	△0.0	0.1
6月末	10,197	△0.0	1.6
7月末	10,196	△0.0	19.1
8月末	10,196	△0.0	44.5
9月末	10,195	△0.0	25.5
10月末	10,195	△0.0	3.4
11月末	10,195	△0.0	26.7
(期末)2016年12月9日	10,194	△0.0	30.1

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,198円　期末：10,194円　騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年1月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	0
(その他)	(0)
合計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 公社債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	285,828,471	11,349,138 (297,450,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) (　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

(2) その他有価証券

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国内短期社債等	17,999,984	16,999,986

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

当期 買付 銘柄	金額	当期 売付 銘柄	金額
	千円		千円
613 国庫短期証券 2016/9/12	27,280,379	567 国庫短期証券 2016/2/8	4,999,980
591 国庫短期証券 2016/5/30	24,330,973	566 国庫短期証券 2016/2/1	2,999,991
611 国庫短期証券 2016/9/5	19,330,584	342 2年国債 0.1% 2016/7/15	2,095,779
601 国庫短期証券 2016/7/19	19,020,392	100 5年国債 0.3% 2016/9/20	1,253,387
629 国庫短期証券 2016/11/28	14,720,456		
596 国庫短期証券 2016/6/20	14,390,312		
632 国庫短期証券 2016/12/12	14,020,490		
588 国庫短期証券 2016/5/16	12,500,147		
609 国庫短期証券 2016/8/22	10,870,238		
610 国庫短期証券 2016/8/29	10,390,257		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期末						
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	20,580,000	20,580,364	30.1	－	－	－	30.1

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注3）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄		当期末			
			年利率	額面金額	評価額	償還年月日
			%	千円	千円	
国債証券	632	国庫短期証券	－	14,020,000	14,020,113	2016/12/12
	634	国庫短期証券	－	2,010,000	2,010,039	2016/12/19
	635	国庫短期証券	－	4,550,000	4,550,211	2016/12/26
合計	銘柄数	3銘柄				
	金額			20,580,000	20,580,364	

（注）単位未満は切捨て。

(3) 国内その他有価証券

	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
国内短期社債等	999,999	<1.5>

（注1）< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注2）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	20,580,364	27.2
その他有価証券	999,999	1.3
コール・ローン等、その他	53,984,185	71.4
投資信託財産総額	75,564,549	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項目	当期末
(A) 資産	**75,564,549,239円**
コール・ローン等	53,983,440,401
公社債(評価額)	20,580,364,994
現先取引(その他有価証券)	999,999,178
その他未収収益	744,666
(B) 負債	**7,294,738,200**
未払金	1,800,034,200
未払解約金	5,494,704,000
(C) 純資産総額(A－B)	**68,269,811,039**
元本	66,967,614,984
次期繰越損益金	1,302,196,055
(D) 受益権総口数	**66,967,614,984口**
1万口当り基準価額(C／D)	**10,194円**

＊期首における元本額は77,361,886,547円、当期中における追加設定元本額は229,319,669,570円、同解約元本額は239,713,941,133円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワＦＥグローバル・バリュー（為替ヘッジあり）98,069円、ダイワＦＥグローバル・バリュー（為替ヘッジなし）98,069円、ダイワ／“ＲＩＣＩ®”コモディティ・ファンド8,952,508円、ＵＳ債券ＮＢ戦略ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）740,564円、ＵＳ債券ＮＢ戦略ファンド（為替ヘッジなし／年1回決算型）1,623,350円、スマート・アロケーション・Ｄガード1,987,559円、ＮＢストラテジック・インカム・ファンド＜ラップ＞米ドルコース981円、ＮＢストラテジック・インカム・ファンド＜ラップ＞円コース981円、ＮＢストラテジック・インカム・ファンド＜ラップ＞世界通貨分散コース981円、堅実バランスファンド　－ハジメの一歩－129,891,397円、ＤＣダイワ・マネー・ポートフォリオ2,529,071,704円、ダイワファンドラップ　コモディティセレクト317,088,630円、ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）－トリプルリターンズ－　日本円・コース（毎月分配型）132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）　－トリプルリターンズ－　豪ドル・コース（毎月分配型）643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）　－トリプルリターンズ－　ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）－トリプルリターンズ－　米ドル・コース（毎月分配型）12,784円、ダイワ／フィデリティ北米株式ファンド　－パラダイムシフト－29,484,934円、（適格機関投資家専用）スマート・シックス・Ｄガード495,850,899円、ブルベア・マネー・ポートフォリオⅣ21,858,178,543円、ブル3倍日本株ポートフォリオⅣ34,413,293,504円、ベア2倍日本株ポートフォリオⅣ6,512,563,667円、ダイワＦＥグローバル・バリュー株ファンド（ダイワＳＭＡ専用）4,090,590円、ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）98,290,744円、ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）日本円・コース　（毎月分配型）23,590,527円、ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）米ドル・コース（毎月分配型）2,163,360円、ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）豪ドル・コース（毎月分配型）13,761,552円、ダイワ／アムンディ食糧増産関連ファンド4,974,315円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ197,896,688円、ダイワ新興国ハイインカム・プラスⅡ　－金積立型－501,660円、ダイワ新興国ハイインカム債券ファンド（償還条項付き）為替ヘッジあり1,004,378円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド（資産成長コース）49,082,149円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド（通貨αコース）196,290,094円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Ｄガード付／部分為替ヘッジあり）27,494,856円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド　－インフラ革命－　（為替ヘッジあり）988,283円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド　－インフラ革命－　（為替ヘッジなし）4,926,018円、ダイワ米国ＭＬＰファンド（毎月分配型）米ドルコース13,732,222円、ダイワ米国ＭＬＰファンド（毎月分配型）日本円コース3,874,449円、ダイワ米国ＭＬＰファンド（毎月分配型）通貨αコース13,437,960円、ダイワ英国高配当株ツインα（毎月分配型）98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ1,724,477円、ＤＣスマート・アロケーション・Ｄガード95,147円、ダイワ・世界コモディティ・ファンド（ダイワＳＭＡ専用）274,626円、ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）南アフリカ・ランド・コース（毎月分配型）98,252円、ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）トルコ・リラ・コース（毎月分配型）2,554,212円、ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）通貨セレクト・コース（毎月分配型）1,178,976円、ダイワ・オーストラリア高配当株α（毎月分配型）株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α（毎月分配型）　通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α（毎月分配型）　株式＆通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）　－トリプルリターンズ－通貨セレクト・コース（毎月分配型）98,174円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は10,194円です。

■損益の状況

当期　自2015年12月10日　至2016年12月9日

項目	当期	
(A) 配当等収益	△	**17,198,883円**
受取利息	△	3,050,070
その他収益金		744,666
支払利息	△	14,893,479
(B) 有価証券売買損益	△	**1,077,368**
売買益		242,421
売買損	△	1,319,789
(C) その他費用	△	**139,970**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△	**18,416,221**
(E) 前期繰越損益金		**1,530,291,621**
(F) 解約差損益金		**△4,723,800,173**
(G) 追加信託差損益金		**4,514,120,828**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)		**1,302,196,055**
次期繰越損益金(H)		**1,302,196,055**

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。